福岡市立宮竹小学校・学校便り

ニュー　ウェイブ
NEW WAVE　（新しい波 ）

第１０号　H.20.11.26

学習発表会の参観
ありがとうございました

１１月２１日(金)に、２年・４年・６年とそよかぜ学級の学習発表会を行いました。お忙しい中、たくさんの方にご参観いただきありがとうございました。限られた時間の中で、どの学年も先生方の指導のもと、一生懸命練習に励み本番に臨みました。このような大きな行事を目標に頑張ることが、子どもたちの大きな力になります。演技や演奏が上手になったことだけでなく、友達と協力し、一つの目標を達成できた喜びを強く感じてくれたことと思います。

最後に校長先生から、各学年の発表のすばらしかった点を一つ一つ講評していただくと、子ども達はとても嬉しそうでした。保護者の方々も、きっとお子様の成長を感じられたのではないでしょうか。

保護者の方の感想より

２年生はとてもかわいらしく、動物たちのしりとりがすばらしかったです。
４年生は透き通るまとまった歌声、合唱はまとまりよくできていました。
６年生はさすが、上級生。素晴らしいの一言です。感動しました。
そよかぜ学級の子ども達は、一生懸命さが伝わりました。とても楽しかったです。子ども達、ありがとう。

学び合う授業をめざして

授業参観等で実際に参観された時にお気づきのことと思いますが、子どもが自分が調べた課題を発表したり、友達の意見を聞いたりする場面がよくあります。お互いの意見を交流する学習です。学校では、この交流を通して自分の考えが高まったり深まったりする喜びを、子ども達一人一人に体験してほしいと願っています。

自分の考えや生き方をより確かなものにしていくためには、「自分の考えが、他の人にどのように伝わったのか、自分の考えと他の人の考えとの違いは何か」などといった他者との関係の中から自分自身を見つめることが大切です。集団で話し合い、認め合う学習ができるよう、どのクラスも工夫しています。

ご家庭でも夕食後や週末の一時に、一家団らんの時間を持たれると思います。そんな時は、ゲームやテレビのスイッチを消して、互いの顔を見て、子どもたちのあどけない話を聞いてみてください。本やゲームの興味深い話や友達との話題など独特の子どもの話をすることでしょう。ご家庭でも、ぜひ語り合う時間を持っていただき、親子の交流を図ってください。

もったいない！

勉強するのになくてはならない鉛筆。大切に使っているでしょうか？

１本の鉛筆で原稿用紙に作文を書いたとすると、なんと４２枚分。文字の数にすると、１６７００文字も書けるのだそうです。それだけ勉強できる鉛筆ですが、落としたり無駄に削ったりしていないでしょうか。

学校用の落とし物箱には、鉛筆の他にも、帽子やハンカチなどがたくさん入っていますが、誰もさがしに来ません。また、この時期になると、ジャンバーなどの上着の落とし物が多く届けられます。名前が書いてあるとすぐに返すことができるのですが、持ち主が分からないため、ずっと箱の中に入ったままになっています。大変もったいないです。まず自分の持ち物を大切にする習慣をつけさせたいと思います。また、お家の方には、ぜひ記名をしていただくようお願いします。

12月の主な行事

日	曜日	行　　事
１	月	放送朝会 そよかぜ学級校外学習
２	火	居住地交流(そよかぜ学級)
３	水	人権学習参観・懇談会
９	火	学校サポーター会議
１９	金	大掃除
２２	月	給食終了
２３	火	天皇誕生日
２４	水	終業式

・冬休み
　　１２月２５日(木)～１月７日(水)
・３学期始業式　　１月８日(木)

（文責　教頭　海老井陽子）